

【課題概要】タンパク質の立体構造に基づいて生物学的な機能を理解する上で必要な研究推進の支援と手法の高度化として、低分子結合部位の予測法の適用と高度化を行う

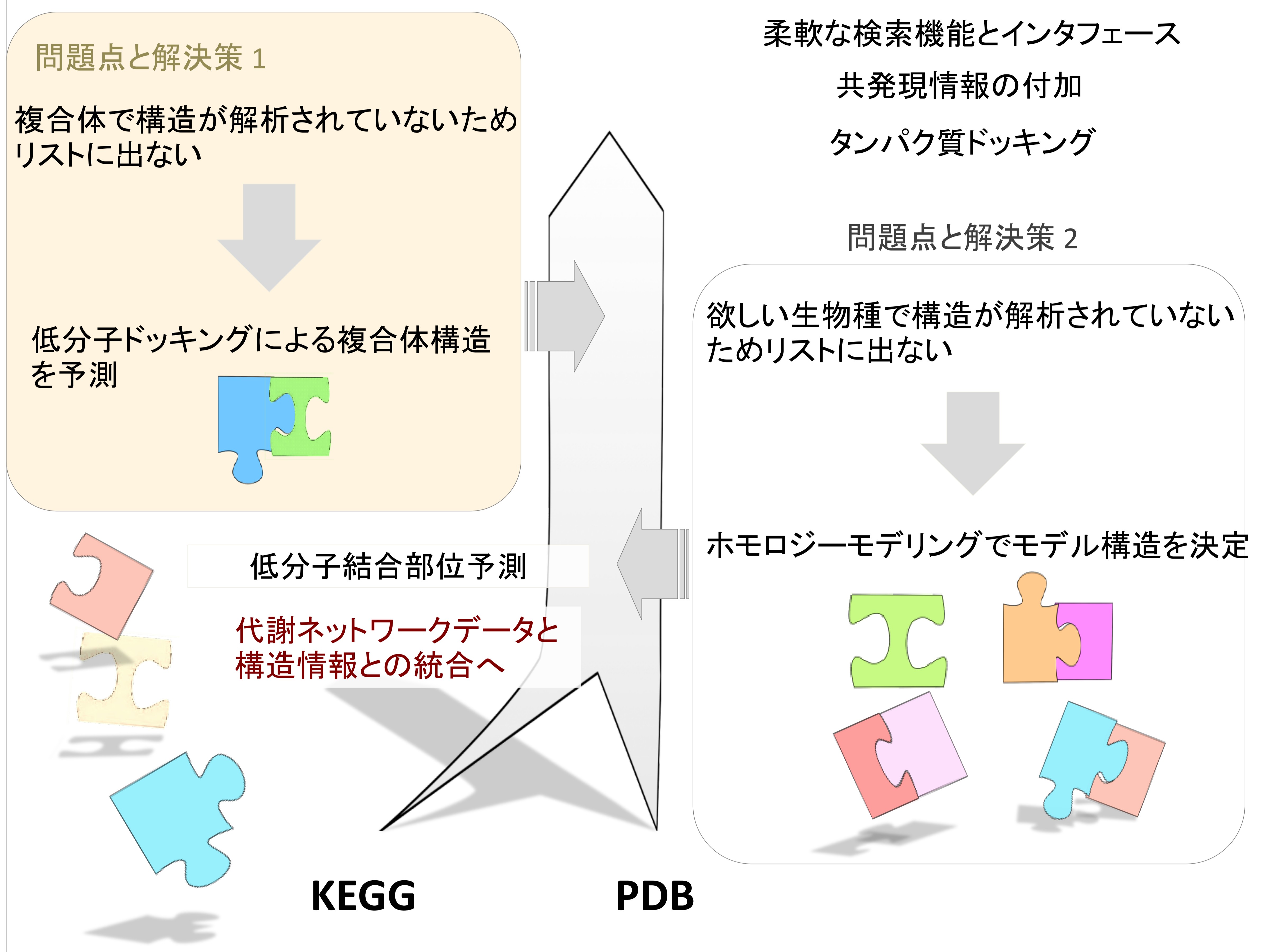
【支援に供する技術】

- ①タンパク質の構造や機能解析に有用なデータベース(ゲノムや発現データベースも含め)の利用のための講習会や個別支援
- ②タンパク質構造に基づく低分子結合部位予測, また タンパク質-低分子の複合体予測を支援



【高度化研究】リンク切れ補完するデータベースの構築

天然低分子リガンドが結合したタンパク質複合体構造と代謝ネットワークデータ間を統合したデータベース開発



KEGGの柔軟な検索により対象とするタンパク質のPDBエントリーIDを取得.

またそれを触媒とする化学反応前後に関わる低分子のPDBでの3文字コードを取得.

タンパク質-低分子複合体で構造解析されているタンパク質リストの取得

